



Japanese 日本語

… 光が岩に反射しているというよりも、岩から光が流れ出しているか、岩から輝いているようです。
- クラレンス・ダットン、1880年代、地質学者でキャピトルリーフの初期探検家

地球にできた皺

皆さんの目の前の景色には、鮮やかな色のパレットが広がっています。そびえ立つ崖、巨大なドーム、アーチ、橋や曲がりくねった渓谷に当たる光のいたずらにより、色彩は常に変

化しています。何百万年も時間をかけ、地質により土地が変形し、隆起し、そして折り曲がり、ウォーターポケット褶曲として知られる、この岩だらけの人里離れたエリアを形成しました

夕陽を眺めるパノラマポイント

浸食により滝つぼやくぼみが形成され、そこに雨水や雪解け水が溜まり、この豊かな生態系を支えています。

キャスルは、グレーのチンル層と赤色のモエンコピ層の上に形成された亀裂の入ったウィングイト砂岩でできています。

キャピトルドームは、初期に旅した人々に米国の国会議事堂のビルを思い出させたことから、後に公園の名前となるきっかけになりました。

東側から見ると、ウォーターポケット褶曲は海のバリアリーフと非常によく似ており、旅行者が通り抜けられない障壁（バリア）のように見えています。

ウォーターポケット褶曲の形成

キャピトルリーフを決定づける地質学上の特徴としては、サウザンドレイク山からパウエル湖までほぼ100マイル（160キロ）にも渡る、地殻にある皺が挙げられます。少しずつではあるものの時間をかけ、堆積、隆起、浸食という3つの強力な過程により形成されています。その結果、単斜層または片側褶曲、別の言い方をすると、水平岩層と呼ばれる典型的なパターンとなっています。

隆起

5000万年から7000万年前の間、太古の断層が地殻構造活動時に再活性化し、東側断層を西側断層よりも7,000フィート（2.1キロ）も高く、隆起させました。ひび割れるのではなく、岩層が断層ライン上で折り重なっています。2000万年ほど前に連続して隆起が発生したと言われています。

堆積

過去2億8000万年の間、天候と地理は劇的に変化しました。かつて海だった場所が、砂漠、沼地や川床となり、石灰岩、砂岩や頁岩から成る堆積岩が10,000フィート（3キロ）も形成されています。

浸食

浸食力により隆起した岩層が形成されました。100万年前から600万年前の間に、浸食が多発しています。ここでの主な浸食要因は、重力とともに水でした。強い雨、洪水、凍結融解サイクルにより、石がほぐされ、ひび割れ、洗い流され、渓谷、崖、ドームや橋を形成しています。

生命のパッチワーク

よく見て下さい。この地形は見かけによりません。むき出しで生物が住んでいないかのように見えますが、豊かで様々な動植物の拠点なのです。地形、地質、標高や沈殿物の様々な組み合わせにより、生命体で溢れた7つのゾーンを創造しています。この高地の砂漠地帯は、松やネズの森、ポンデローサ松と様々な針葉樹の森、草原、水辺生息地、様々な低木地や荒地がパッチワークのように寄せ集められた場所で、100種類以上の哺乳類、爬虫類、両生類や魚、239種の鳥、900種類を超える植物と33の生態系の拠点でもあります。

ここに住むには試練もあります。非常に高温で、鉄砲水が発生する季節もあり、冬季には雪が降り、天候が変わりやすく、降雨量の少ないこの土地で生き残るために、動植物は身体的にも行動的にも適応してきました。天候が変わると、気温が上昇し、不安定な雨が降り、日射強度が上がります。植物や動物はどのように対処し、適応しているのでしょうか？

- ・オオツノヒツジ； マーモット； ユタネズ
- ・ガイアナカイマントカゲ； スファエラルケア・アングスティフォリア
- ・エキノケレウス・ストラミネウス； クーガー
- ・ハヤブサ； フリモント川

リーフの上での生活

アメリカン・インディアン

岩壁に描かれた彫刻（岩面彫刻）や絵（絵文字）は、西暦約300年から1300年およびそれより以前に、ここに住んでいた人々をしのばせるものです。彼らは現代人の祖先である、ホピ族、ズーニー族、パイユート族でした。このような岩壁に語られた物語には、地図、旅、氏族のシンボル、神、動物や暦が描かれています。人々はフリモント川とその周辺の小川に隣接する肥沃な土地で農業を営んでいました。そして、野生動物を狩り、ナッツ、ベリーや種を収穫し、農作物を捕っていました。西暦1300年以降、この文化の形跡は見つかっていません。

過去の旅行者達

ウォーターポケット褶曲州は、隣接する48州の中で最後の州

でした。1800年代を通じて、数多くの旅行者がこの土地を開拓しようと試みました。そびえ立つリーフに行く手を阻まれた者もいれば、成功した者もいました。キャピトルゴージを通過する際に、数多くの者がパイオニア レジスターに印を残していきました。

開拓者

1880年代、モルモン教徒達は、フリモント川とサルファ・クリークの合流地点である、フルータに小さな開拓村を作りました。灌漑施設を建設し、果樹園や牧草地に水を引き、何十年にも渡り、自立した農業文化を維持しました。家族はりんご、桃、梨、スモモの木の手世をしていました。公園では、開拓時代を思い起こさせるものとして、果樹園、校舎、鍛冶屋やギフォード・ホームステッドが現存しています。

過去の保存

キャピトルリーフ国定記念碑が1937年に建設され、1971年に国立公園に指定されました。今日、非常に多くのビジターが

世界中から訪れ、偉大なコロラド高原、ウォーターポケット褶曲や、後世のために残された豊かな自然や文化的特徴に驚嘆しています。

夜の宝石

真っ暗な空のある場所へようこそ。広々とした空と人里離れた土地により、星達が輝き、瞬き、驚嘆するのに最適なシアターです。陽の光が暗くなり、星達がセンターステージを飾ったら、座って空を眺めてみて下さい。

真っ暗な空のある場所は珍しくなっています。この自然の夜景は、非常に重要な夜の可住地域でもあります。数多くの動物達がこの日中と夜の自然のパターンを利用して生活しており、行動の合図とし、捕食者達から身を隠しています。この夜空を守るためにあなたがすることは何か、レンジャーにお尋ね下さい。

キャピトルリーフの探索

フルータ歴史地区

フルータ校舎、鍛冶屋、ギフォードハウスの店舗や博物館、その他の建物や特徴を含みます。

果樹園には、りんご、桃、さくらんぼ、梨、プラム、スモモやアーモンドの木があります。歴史的資産や代々伝えられた有形無形の資産がここに保存されています。果樹園にいる間、無料でフルーツを収穫し、食べることができます。フルーツを持ち帰る場合、わずかですが、料金がかかります。収穫時期は様々です。ビジターセンターで確認するか、435-425-3791のフルーツホットラインまでお電話下さい。

施設、料金とサービス

ビジターセンターは毎日8:00amから4:30pmまで営業しており、夏季は時間延長しています。連邦祝日には閉まる場合もあります。情報、オリエンテーション動画、展示物や書店があります。公園入場料はシーニックドライブの北口とビジターセンターで回収されます。周辺のピクニックエリアには、ピクニックテーブル、グリル、トイレや飲料水が設けられています。

アクセシビリティ 全ての方がアクセス可能な施設、サービスやプログラムを作成するために常に努力しております。情報に関しては、ビジターセンターへ行くか、レンジャーに尋ねるか、電話するか、ウェブサイトを確認して下さい。

やるべきこと

美しいキャピトルリーフを探索しましょう。春から秋にかけて、レンジャーが率いるアクティビティが提供されています。スケジュールはビジターセンターと掲示板に記載されています。リップルロックネイチャーセンターにはインタラクティブディスプレイがあります。ビジターセンターで営業時間を確認して下さい。

- ・他者と一緒にハイキングし、ハイキングプランを誰かに伝えておきましょう。
- ・ビジターセンターでトレイルの状況を確認して下さい。
- ・天候に注意し、極度な温度変化に備えておきましょう。
- ・突然の雨により鉄砲水が発生する可能性があります。
- ・1日1人当たり1ガロン (3,785リットル) の飲料水を持参して下さい。
- ・バックカントリーの浄化していない水は飲まないで下さい。
- ・トレイルガイドを書店で販売しております。

舗装された8マイル (12.8キロ) の風光明媚なドライブ道からは、ウォーターポケット褶曲の息をのむような景色が楽しめます。フルータキャンプ場以降は、入場料がかかります。周遊ドライブには約2時間かかります。

ペットはハイキングトレイル以外の開発済み公園エリアでのみ許可されています。常に6フィート (1.8メートル) 以下のリードで繋いでおいて下さい。ペットのごみは片付け、ゴミ箱に入れて下さい。

簡単なトレイルから険しいトレイルまで様々なトレイルがあり、公園を探索するオプションが数多く提供されています。渓谷でのハイキングは危険を伴う可能性があることを覚えておいて下さい。

自転車での走行は常に公道では制限されます。

キャンプ

フルータ 入場料 開発済みサイト 71スペース ピクニックテーブル、火床/グリル、トイレ、水道、RVダンプステーション。先着順。人数制限：1サイトに8名まで。

団体用サイト 書面での予約でのみご利用いただけます。人数制限：40名。

カテドラル・バレーとシダー・メサ 無料。原始的サイト。ピクニックテーブル、火床/グリル、穴を掘っただけのトイレ、水道なし。先着順。カテドラル・バレーには6つ、シダー・メサには5つのサイトがあります。

バックカントリーでのキャンプ 無料 バックカントリー許可書が必要です。ビジターセンターでご利用いただけます。

安全と規則

自分の身の安全は自己責任です。・崖の端近くでは注意して下さい。・1日1人当たり1ガロン (3,785リットル) の飲料水を持参して下さい。バックカントリーの浄化していない水は飲まないで下さい。・鉄砲水に気を付けて下さい。嵐が近づいている時には、渓谷の低地やむき出しエリアには近づかないで下さい。・野生動物にエサを与えたり、触ったりしないで下さい。・ゴミを捨てないで下さい。ゴミは全て持ち帰っ

て下さい。・公園内での狩りは禁止されています。・銃規制に関しては、レンジャーに尋ねるか、公園ウェブサイトを確認して下さい。・オフロード車の使用は公園内では禁止されています。・道路の状態についてはビジターセンターで確認して下さい。・キャンプファイヤーはキャンプ場に設けられた火格子内でのみ可能です。・植物、動物、化石、遺物や鉱物を触ったり、収集したりしないで下さい。

詳細情報

Capitol Reef National Park
HC 70, Box 15
Torrey, UT 84775
435-425-3791
www.nps.gov/care

キャピトルリーフ国立公園は、国立公園制度にある400を超える公園の1つです。国立公園に関する詳細は www.nps.gov をご覧下さい。